

平成 26 年 11 月 22 日

土木学会 100 周年記念事業「市民普請大賞」の「グランプリ」に選出  
11 月 21 日「土木学会 100 周年記念式典」にて表彰・  
渡辺豊博専務理事（都留文科大学教授）が皇太子殿下に活動報告

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島  
理事長 小松 幸子

公益社団法人土木学会が創設した、土木学会 100 周年記念事業「市民普請大賞」において、当法人の取り組み「市民・NPO・行政・企業による地域協働システムの構築による『市民普請』が、「グランプリ」に選出されました。

11 月 21 日（金）、東京国際フォーラム・ホールCにおいて、「土木学会 100 周年記念式典」において表彰式が開催され、渡辺 豊博専務理事（都留文科大学文学部社会学科教授）が、公益社団法人土木学会の磯部雅彦会長より、表彰状とトロフィーをいただきました。

また、記念式典に御臨席された皇太子殿下に、渡辺 豊博専務理事が、当法人の取り組みを直接報告しました。

## 記

### 1. 「土木学会 100 周年記念式典」（市民普請大賞表彰式・皇太子殿下への取り組み報告）

日 時：平成 26 年 11 月 21 日（金）14:00～17:00

場 所：東京国際フォーラム ホールC（東京都千代田区丸の内 3 丁目 5- 1）

### 2. 土木学会 100 周年記念事業「市民普請大賞」の概要

公益社団法人土木学会（東京都新宿区、磯部 雅彦 会長）では、創立 100 周年を機に、「市民が主導的な役割を果たしながら、地域を豊かにするために実践する公共のための取り組み」である「市民普請」を応援するために、全国の市民普請に関わる優れた取り組みを顕彰する「市民普請大賞」（主催：公益財団法人土木学会 100 周年事業実行委員会、後援：国土交通省）を創設しました。

公募に対し、街づくり、河川、道路、港湾、公園、環境保全、農業など、多岐にわたる分野から 78 団体の応募があり、市民普請大賞幹事会による予備選考を経て、33 団体が一次選考会に進みました。

平成 26 年 8 月 23・24 日、土木学会講堂で開催された一次選考会では、33 団体によるプレゼンテーション、参加者全体による公開討論や投票、「市民普請」の意義を考えるパネルディスカッションなどを実施し、当法人を含む 5 チームが最終選考会に臨みました。

平成 26 年 10 月 11 日、日本科学未来館で開催された最終選考会では、5 チームのプレゼンテーションと、100 周年記念コンテスト最終選考委員（選考委員長：毛利衛 日本科学未来館館長）の質疑応答が実施され、当法人の 23 年間にわたる環境再生・地域再生・農業再生・人材育成・NPO ビジネスの取り組みが高い評価を受け、「グランプリ」に選出されました。

3. 11月21日市民普請大賞表彰式の写真



土木学会の磯部雅彦会長から表彰状とトロフィーをいただいた渡辺専務理事



グランプリ受賞スピーチを行う渡辺専務理事

～みんなで協力



身近な環境改善～



表彰式に出席した当法人役員

問合せ

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島

住所：〒411-0857 三島市芝本町 7-11 TEL：055-983-0136 FAX：055-973-0022

E-mail： [info@gwmishima.jp](mailto:info@gwmishima.jp) URL： <http://www.gwmishima.jp/>